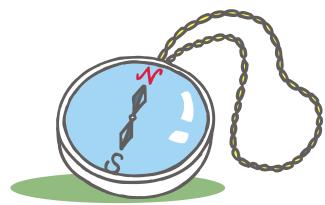


羅針盤



第 6 号

令和3年(2021年)5月17日(月)

◆ 校訓『自主 協調』

住吉中学校の校訓は、「自主 協調」です。自ら主体的に考えて、今なすべきことをしっかりと見据えて、日々の学校生活を有意義に過ごしてもらいたいと思っています。また、仲間とのしっかりととした繋がりを感じながら、学級での活動や部活動、そして多くの学校行事を通じて生きる力を育んでもらいたいと思っています。住吉中学校の教育目標である「自分を大切にし 周りの人たちと共に 夢をきり拓く子どもたち」は、校訓を基にしながら、皆さんが将来輝ける未来でしっかりと歩んでいくための最重要事項です。生徒の皆さんのが、自分の持つ夢に向かって進んでいくことができるよう、住吉中学校の全教職員が一丸となって支援していきたいと考えています。まだまだ、新型コロナウイルス感染症の急激な感染者数の増加により、「まん延防止法等当別措置」の指定区域とされて対策を進められましたものの、三回目の『緊急事態宣言』が発令されることとなり、延長もされて、今月末の31日(月)までの間は、より一層の自粛が要請されることとなりました。生徒の皆さんには、常日頃から、正しい知識を持ち、正しい行動をすることで、立ち向かっていく力を持ってほしいと考えています。保護者の皆さんには、ご家庭でも、お子様と一緒に感染予防に引き続き努めていただき、また、報道発表等においては十分に理解することが難しい内容もありますので、お子様が分かるようにお教えていただけましたら、更なる「深い学び」へつながっていくことだと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。また、自分自身が成長していくイメージをしっかりと持って、「生きる力」と「考える力」を身に着けていくことや、そして、何よりも「大丈夫、自分ならできる!」という気持ちを持ち続けることによって、自分自身が立てた「目標」に向けて、弛(たゆ)まぬ努力を続けることの大切さを感じてほしいと、全校集会では繰り返し子どもたちには話をしているところです。ワクチン接種が開始されました。まだ新型コロナウイルス感染症が終息へと至るまでには長い時間がかかりそうです。子どもたちの学習活動が決して途絶えることなく、そして、学校で行われるべき教育活動が着実に通常の形態へと進んでいくよう、これからも精一杯に子どもたちを中心に据えて教育活動を展開して参ります。これまで以上に気を引き締めながら、学校として取るべき万全の対策を講じて、より良い教育活動を進めていきたいと考えています。



◆ 新型コロナウイルスとアマビエ

新型コロナウイルス感染症により、世界的なパンデミックとなり、防疫対策として人の物理的交流も経済活動も大幅な自粛が求められてから1年以上の月日が経過し、様々なイベントの中止や休校措置もとられてきました。そのような鬱屈した社会情勢を何とか改善していきたいという思いから、疫病退散にご利益があるといわれているアマビエの力を借りようというプロジェクトが各地で行われ、厚生労働省が作成した新型コロナウイルス感染症拡大阻止を呼びかけるアイコンにもアマビエが使用されるようになりました。「コロナ終息」の願いを込めた取り組みは、今なお各地で繰り広げられており、一日でも早く日常の日々が戻ってくることを誰もが願っています。

